

危険物新聞

第 6 2 1 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 三 好 治 雄
発行人
大阪市西区新町1丁目5番7号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531)9717・5910
定価 1部 60円

第 4 回 危険物取扱者試験 12月 4 日(日) 府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第4回危険物取扱者試験を12月4日(日)、堺市の大阪府立大学で次のとおり実施します。

試 験 日	12月 4 日(日) ・乙種 4 類 (午前・午後) ・甲種、4 類以外の乙種、丙種(午後)
試 験 会 場	大阪府立大学 (堺市)
願書受付期間	10月27日(木)～11月 4 日(金)必着 (郵送又は持込)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2 - 9 - 3 近鉄大手前ビル 2 F TEL 06-6941-8430

※ 試験当日の集合時間は次のとおりです。
・午前…… 9 時30分 (試験開始10時より)
・午後…… 1 時 (試験開始1時30分より)

(受験資格について)

- 甲種 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15

単位以上取得した者。(在学中でも可)

- ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

乙種 受験資格の制限はありません。

丙種 受験資格の制限はありません。

合格への近道!

受験準備講習会

平成17年度第4回危険物取扱者試験が大阪府立大学で実施されることに伴い(財)大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

(受験準備講習会受付は、10月25日(火)から)

準備講習会の受付は、10月25日(火)から府下9受付会場で行ないます。

また、準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、泉佐野、河内長野、茨木など府下10会場で行ないます。(詳細については2頁参照ください)

当講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、経験豊かな講師陣により的確な解説やわかりやすい講習を行なっていますので、受講者は高い合格率を修めています。

都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467 (代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

危険物取扱者受験準備講習 ご案内

平成17年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の資格取得のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析して行なっています。

また、経験豊かな講師陣の的をしばった解りやすい講習を行なっていますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	11月8日(火)、11月14日(月)、11月21日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口すぐ)
乙種 4類	1コース	11月7日(月)、11月8日(火)	大阪府商工会館
	2コース	11月21日(月)、11月22日(火)	大阪府商工会館
	3コース	11月14日(月)、11月15日(火)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅より8分)
	4コース	11月7日(月)、11月8日(火)	泉佐野市消防本部 (JR・南海 りんくうタウン駅より8分)
	5コース	11月17日(木)、11月18日(金)	河内長野ノバティールホール (近鉄・南海 河内長野駅よりすぐ)
	6コース	11月16日(水)、11月17日(木)	茨木市福祉文化会館 (JR・阪急 茨木駅より8分)
	土日Aコース	11月12日(土)、11月13日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅より5分)
	土日Bコース	11月19日(土)、11月20日(日)	大阪科学技術センター
丙種	11月22日(火)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル (地下鉄四ツ橋線 四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)

注1. 甲種は3日間で、乙種4類(1～6コースと土日コース)は2日間で1コースです。

注2. 各講習会とも初日は15分前にオリエンテーションを行ないます。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本協会より係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続は代理の方でも結構です。
- ④ 下記の受付期間終了後、定員に達しなかった講習会場については、各コースの講習日(初日)の前日まで当協会にて追加受付します。
- ⑤ 下記受付場所と受付日時で申込ができないときは、現金書留等で受付しますので当協会TEL 06-6531-9717へお問合せください。

受付場所	日時
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 10月25日(火)午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内(近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 10月26日(水)午前10:00～11:30
守口消防署内(地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 10月26日(水)午後2:00～4:00
豊中市消防本部内(阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会 10月27日(木)午前10:00～11:30
茨木市消防本部内(JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 10月27日(木)午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内(南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 10月28日(金)午前10:00～11:30
泉佐野市消防本部内(JR・南海りんくうタウン駅より8分)	泉佐野市火災予防協会 10月28日(金)午後2:00～4:00
河内長野市役所6階601号室(近鉄・南海 河内長野駅よりバスで約10分)	河内長野市防火協会 11月1日(火)午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階(地下鉄・四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)	財大阪府危険物安全協会 11月1日(火)
	11月2日(水) 2日間とも 午前9時～午後5時

3. 受講料 テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成17年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種・土日曜コース	13,650円	15,750円
丙種	6,300円	7,350円

注1. 消費税込みの料金です。

注2. 大学、高校、各種学校等の学生の方は、学生割引として会員価格とします。(申込時に学生証を提示してください。)

平成17年度
3～4期 保安講習

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等（化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

また、受講義務者が受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり免状の返納を命じられることがあります。

受講申請書は府下の各消防本部・各消防署で配布中

平成17年度の保安講習受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙）は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

手数料(4,700円)は郵便振込で、また、申請は原則として郵送受付で行なっております。

郵送期間は受講希望日の日程に合わせて3期～4期に分けて行なっておりますので4頁の日程表を参照の上、下記期間内に送付してください。

- | | |
|-------------|---------------------|
| 3期 (11、12月) | 10月21日(金)～10月28日(金) |
| 4期 (18年2月) | 1月27日(金)～2月3日(金) |
- ※ 最終日消印有効

<申請手続きの流れ>

1. 受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙）を府下消防本部、消防署の予防課等で受領してください。
2. 返信用ハガキに50円切手を貼り付け、希望受講日等所定の事項を申請書の記載欄（申請書の太ワク部分）に記入してください。
3. 専用郵便振込用紙で受講手数料（4,700円）を振込み、郵便振替払込受付証明書(お客さま用)を申請書裏面の所定の箇所に貼付け、専用封筒(黄色)で3期～4期の各受付期間内に郵送してください。
4. 受講日の決定通知が返信用ハガキで返送されて来ます。
5. 講習日に受講票（返信ハガキ）・免状・筆記用具を持って受講して下さい。講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押印してお返しします。

【問合せ先】
〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7（四ッ橋ビル8F）
財大阪府危険物安全協会
電話 06-6531-9717



ボックス式 危険物貯蔵庫

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ
外形寸法:W2,150×L1,500×H3,070

¥682,500 (税抜65万円)
■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。
他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

大和ハウスグループ・東証一部上場

大和工商リース株式会社

特徴

- 1.現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
- 2.ボックス式で、移設も可能
- 3.必要な設備は標準装備済み
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

本 社 〒540-0011 大阪市中央区東本町2丁目1番36号 ビップビル
資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020
ホームページ <http://www.daiwakosho.co.jp/>
アドレス
価格有効期限：2005年12月31日まで

平成17年度 保安講習会日程表

(平成17年 9月8日～平成18年 2月21日)

◇受付期間

郵送受付	3期	10月21日(金)～10月28日(金)	消印分
	4期	1月27日(金)～2月3日(金)	消印分

持込受付	3期	10月25日(火)～10月27日(木)
	4期	1月30日(月)～2月1日(水)

◇一般の部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
3期	45	11月9日	水	ラポールひらかた	10:00
	46	11月9日	水	ラポールひらかた	14:00
	47	11月16日	水	柏羽藤消防本部	13:30
	48	11月18日	金	富田林市消防本部	13:30
	49	11月24日	木	高槻市消防本部	13:30
	50	11月25日	金	高槻市消防本部	13:30
	51	11月28日	月	大東市消防本部	13:30
	52	11月29日	火	大阪府商工会館	13:30
	53	12月2日	金	吹田メイシアター	13:30
	54	12月5日	月	大阪府商工会館	13:30
4期	55	2月9日	木	東大阪市民会館	13:30
	56	2月13日	月	大阪府商工会館	13:30
	57	2月14日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
	58	2月16日	木	*堺市民会館	13:30
	59	2月17日	金	東大阪市民会館	13:30
	60	2月21日	火	大阪府商工会館	13:30

注 1. 会場欄中*印は有料駐車場があります。
 2. 講習時間は3時間です。

安全への道 53

台風への備え

財大阪府危険物安全協会
 専任講師 三村 和男

去る8月29日早朝、ハリケーン「カトリーナ」が米国南部を直撃、ジャズなどで有名なニューオーリンズでは市内の80%が冠水する甚大な被害をこうむった。死者は周辺地域を含め数千人、被害額は約11兆円と推定、過去数十年で最悪の天災といわれている。

同市はミシシッピ川の河口にあり、大半が海拔0m以下の低地、全米で水害の危険が最も高いとされ、5年前から被害想定と対策強化が検討されてきたが予算面から実施が見送られてきた経緯が報道されている。

1962年、テキサスの石油化学工場へ技術導入研修の際、ニューオーリンズに立ち寄りジャズを楽しんだことがある。大阪へ演奏公演をしたことがある奏者からカラフルで奇抜なイラストを描いた手さげ袋をプレゼントされた思い出がある。ひどい状態になっていることだろう。

今から46年前(1959年)名古屋で体験した伊勢湾台風を思い出す。東海地方を直撃した超大型(最大風速50m、高潮5.4m)で、伊勢湾沿岸と内陸にかけての中京工業地帯は特に被害が大きく、名古屋南部では2000人の死者がでた。

お好きな色を…!

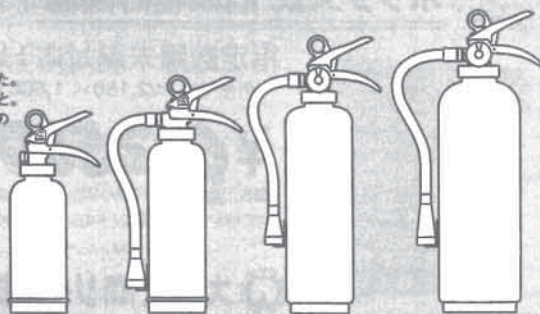
お客さまの声をカタチにできるプランナーを目指します。

おかげ様で100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA

株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市南田田3-5 TEL (072) 656-1281
 東京支社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-3-3 TEL (03) 5471-7411
 関西支社 〒555-0013 大阪府西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870



そのとき筆者がいた工場の北側を流れる山崎川が溢流し、工場内は約1m冠水した。工場と反対側の堤防が決壊し、海拔0m以下の低地にあった民家の1階は完全に水没した。堤防を修復、完全に排水するまで1ヶ月を要した。

「カトリーナ」は、最大風速80m、高潮は8～9mであったというから伊勢湾台風よりかなり強力であった(海面上昇は風速の2乗に比例、気圧1hPa(ヘクトパスカル)の低下につき1cm上昇する)。

膨大な自然エネルギーを有する台風、地震などを未然防止することは現代科学では不可能である。しかし、被害はそれなりに備えがあれば可能である。今、減災対策のあり方が問われている。その一例として、住友軽金属が名古屋埋立地の一画に工場建設したときの台風対策について紹介しよう。

同社は昭和9年(1934年)の室戸台風のとき、尼崎工場が高潮を受けて操業再開までに半年間を要した苦い経験があった。そのときの教訓を生かし、名古屋工場を建設する際に水害対策に万全を期した。具体的には地盤を1m盛りし、さらにその上に護岸を築いた。工場が建ったとき、地元の人達は、この当りは絶対に水につからないのにあんなことをして、まるで金を捨てるようなものだといっていたそうだと高田宏は「荒ぶる自然-日本列島天変地異録」の著書(1992年新潮社)の中で書いている。

この対策によって伊勢湾台風のときには、周辺一帯が水没した臨海工業地帯でこの工場だけが殆んど無傷、台風の翌々日には操業を再開している。(因みに筆者

がいた工場は、操業再開までに約1ヶ月を要した)

この事例は、雑誌「自然」(1959年12月号)に掲載された小出博東京農大教授の「伊勢湾台風の背景-その教訓-」に書かれている話である。

筆者も川崎工場の建設計画でこの教訓を生かし、高潮によるプラント被害をゼロにできた経験がある。(今は同工場はなくなった)。

「カトリーナ」による水害に関する新聞情報によると、2001年、米連邦緊急事態管理局(FMEA)は、今回被害の大きかった地域について、ハリケーンの直撃で大災害が起こる可能性を警告していた。しかし2002年には何度かハリケーンが上陸したが、勢力が弱く大きな災害をもたらさなかったので、過度の楽観が対策不十分のまま放置されていた、といっている。

我が国では1945(昭和20年)から2004年の60年間に大きな被害をもたらした台風は20で、死者は1万8千人を超えている。これらの災害から得られた貴重な教訓は、十分に生かされているのだろうか? たえず自問しながら、さらなる安全化を図り続けねばならない。気象庁では地球の温暖化により台風の勢力が強くなるかと予想されている。

情報技術の進歩により、台風情報も刻々と流れ、その精度も向上しつつある。情報を生かすには、その受手側の意識が重要。心ここにあらざれば、聞けども聞かえず、知れども動かずである。

言葉だけの安全文化は空しい。

地下タンク漏洩点検装置&遠隔在庫量計

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号

・日本初の常時漏洩監視設備の認定を取得しましたので、液相部点検の費用は要りません。

- 特長 1. 地下タンク定期点検の液相部の業者による点検は不要です。
2. タンク在庫量表示は1リットル単位までの正確な在庫量を計測します。
3. ローリーの受入れを自動検知して1リットル単位までの正確な入荷量を計測します。
4. 今までの残湯量(グロス)と温度補正量15℃(ネット)の正確な在庫管理ができます。
5. 油量の過剰注入・上限・下限・下限界・注文・水混入・高水位などを警報で知らせます。
6. FF・SF地下タンクの漏洩検知設備の併用が可能で損失を未然に防ぎます。
7. パソコンとの接続で、地下タンクの全てのデータがパソコンに直接取り込めます。

地下タンク点検の事ならお任せ下さい!
フリーダイヤル 0120-016889
<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社
〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL:0729-68-2211 FAX:0729-68-3900



受験準備講習会をインターネットで申込ができるようになりました!

1 財全国危険物安全協会のホームページをあける

<http://www.zenkikyo.or.jp/>
または「全国危険物安全協会」を検索する。2へ

2 ホームページ上

∴ 新着情報

what's New

- ▶ 協会トピックスペースを更新しました。(05.08.02) ここをクリック 3へ
- ▶ 7月15日(金)よりホームページから講習会の予約やテキストの購入ができるようになりました!(05.07.15)
- ▶ 7月1日(金)ホームページリニューアルにより一層親しみやすくなりました。(05.07.01)
- ▶ 各都道府県の危険物取扱者受験準備講習のお知らせを掲載。(05.07.01)

3



- 危険物取扱者試験テキスト・例題集を使用した受験準備講習会
各都道府県では、これらのテキストを使用して、受験準備講習会を実施しています。日程などについては、各都道府県の危険物協会へお問い合わせください。

→ 各都道府県のお問合せ先はこちら

ご要望が多いため、テキスト・例題集の販
(ただし、準備講習用のテキストであるため、
→ テキストの購入

ここをクリック 4へ



トピックス

4 危険物取扱者試験受験準備講習会のご案内

| [北海道](#) | [東北](#) | [関東甲信越](#) | [北陸・東海](#) | [近畿](#) | [中国](#) | [四国](#) | [九州](#) |

ここをクリック **5** へ

ここをクリック **6** へ

5

・近畿

開催都道府県	講習会名称	日時・開催地等	
大阪府	甲種・乙種4類・丙種 危険物取扱者試験準備講習会	第3回講習：9月上旬～下旬 延べ9会場 第4回講習：11月上旬～下旬 延べ10会場	詳細

6 大阪府内危険物取扱者受験準備講習会

■合格への近道！危険物取扱者受験準備講習会について
(詳細についてはここをクリックしてください)

ここをクリックすると大阪府危険物安全協会のホームページへ(講習会の詳細が載っている)

	試験準備講習	試 験	申 込
3 回	講習受付 8月29日(月)～9月7日(水)大阪府下9受付会場で行います(銀行振込も可能です) 講習日程 甲種(3日間コース)大阪市内 9月12日(月)、9月16日(金)、9月21日(水) 乙種4類(2日間コース) 1コース(大阪市内) 9月12日(月)、9月20日(火) 2コース(大阪市内) 9月21日(水)、9月22日(木) 3コース(堺市内) 9月14日(水)、9月15日(木) 4コース(枚方市内) 9月15日(木)、9月16日(金) 5コース(高槻市内) 9月20日(火)、9月21日(水) 土曜コース(大阪市内) 9月10日(土)、9月17日(土) 日曜コース(大阪市内) 9月11日(日)、9月18日(日) 丙種(1日コース)大阪市内 9月26日(木)	願書受付 8月30日～9月8日 試 験 10月2日(日) 大阪府立大学(堺市) (甲種・乙種1～6類・丙種)	申込画面
	ここをクリックするとメールで申込みできます。 (その後、注文番号なしで銀行振込していただいて結構です)		

バブル崩壊により芽生えた危機意識！

“安全は自ら確保を合言葉に 積極的に部会活動展開”

泉佐野市火災予防協会



毎年6月の危険物安全週間の時に開催される安全講習会

本協会は、事業所における危険物品の保安確保を目的に泉佐野市危険物品保安協会として昭和24年に発足しました。その後、昭和51年に泉佐野市火災予防協会と改称し、防火管理者部会、危険物部会を二本の柱として、個々の事業所における自主防災体制の確立を図ると共に、事業の拡充を図り、地域社会への防火思想の普及啓発を目的とし、今日に至っております。

当協会の大きな特徴は、それぞれの部会が自主的に積極的な活動を行っているところですが、この要因となったのが平成の時代に訪れたバブル経済崩壊による急激な経済情勢の悪化により、会員事業所内に小さな

事故でも社運に係わるという危機感が募り、従業員等に対するソフト面の教育を要望する声が当協会に多数寄せられたため、これまでの消防本部主導型から部会活動を活発化し、協会主導型の事業実施に展開を図り、防火管理者部会は、毎年、春及び秋に講習会を実施しております。

危険物部会については、毎年6月に実施される危険物安全週間の時期に、(株)大阪府危険物安全協会のご協力をえて、管内危険物取扱事業所に対して保安講習の申込書を送付し、積極的に受講を勧めるほか協会加入の有無にかかわることなく管内事業所の従業員に、過去の事故事例等を例示し、安全確保の大切さを呼びかける講習会を実施しているところです。

この取り組みの成果を冷静に分析してみますと、保安講習会等の情報提供は、着実に浸透し年々受講率が上昇しているものの、管内において危険物等の漏洩事故を引き起こしている事業所は協会に未加入で、また講習会の呼びかけにも応じない、いわゆる無関心事業所に偏っていることも判明していることから、今後、このような事業所を如何に安全確保の大切さを呼びかけるかが課題として残されております。

以上のとおり当協会の取り組みをご紹介させていただきましたが、本協会に課せられた責務は、これまで積み重ねられた「安全と安心」に、より一層磨きをかけることだと考えておりますので、他市協会の皆様には、今後共ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検（漏れの点検）」の基準が見直され施行されることになりました。



OIL & MAINTENANCE

山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号

Tel. 0729-62-4777

Fax. 0729-62-4778

<http://www.ymd-o.co.jp>

各種燃料油販売／危険物施設工事／危険物施設法定点検／危険物貯蔵所等中和洗浄工事／廃油スラッジ等処分